

新高尾北部保育所

1. 園の保育方針

【保育方針】・子どもの人権を守り、主体性や個性を尊重した保育を基本とし、保護者や子どもとの信頼関係を大切にして子どもの心を的確に受け止め、一人ひとりが安心して生活できる環境を整え、保育を行う。

- ・0歳からの子どもの状況に応じた発達を促し、子ども自身が自発的に意欲を持って生活できるように援助する。
- ・職員の資質向上を図り、より良い保育に努める。

【保育目標】《元気よく遊ぶ子ども》

- ・健康で明るく豊かな感性をもつ子ども
- ・のびのびと創造的に自己を表現できる子ども
- ・自分から物事に意欲的に取り組み、やりとげる子ども
- ・おおらかで思いやりがあり、友だちなど人を大切にする子ども

☆子どもたちが、心身ともに健康で成長できるように、そして毎日元気に笑顔で通う楽しい「生活の場」であるように、一人ひとりの子どもに寄り添い援助し、きめ細やかな保育に努めていきたいと思えます。

2. 園の特色・特徴

- ・市の北東部で国道17号線、関越自動車道の間位置し、近くにJR上越線、両毛線が走っています。保育所の園歌にも歌われていて、保育所から電車の音が聞こえ、子どもたちの心に響いています。周りは民家に囲まれ静かな雰囲気です。園庭は広く、日あたりに恵まれています。
- ・中規模の保育所ですので、クラスの活動は勿論、大きいクラスから、小さいクラスの子ともまで一緒に「異年齢保育」を取り入れています。大きい子から小さい子まで、みんな名前を覚え、楽しく元気にすごしています。

3. その他

(園の特色ある行事等、保護者の方に知らせたい情報)

- ・地区の皆様との交流を大切に「しんたかお祭り」に、年長児が参加している他、近くのグループホーム「みどりの」の訪問を行っています。
- ・企業の皆様とも交流を持っており、ボランティア活動のお礼のため年長児を中心に近くの企業を訪問しています。
- ・子どもたちにいろいろな経験をしてもらうため、講師を招いた陶芸教室やリトミックなどを開催しています。
- ・地区の幼稚園、保育所(園)、小学校との職員交流研修として、今年度は、当保育所で「公開保育」を行う予定で、常により良い保育の実践に努めています。
- ・食物アレルギー対応：症例に併せて、除去食、代用食で対応しています